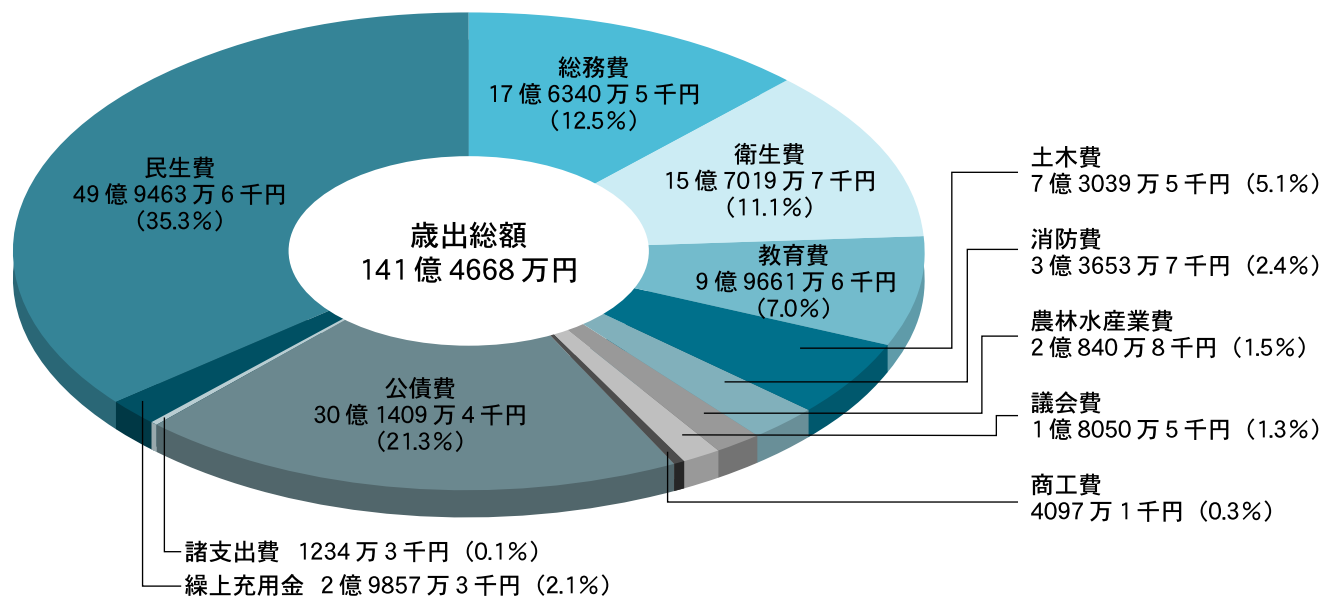


歳出



市税の負担状況

税目	収入済額(円)	1世帯あたり負担額(円)	市民1人あたり負担額(円)
市民税	19億 4823万 4千	11万 7千	4万 6千
固定資産税	24億 378万 4千	14万 4千	5万 7千
軽自動車税	9901万 6千	6千	2千
市たばこ税	2億 3534万 6千	1万 4千	6千
市税総額	46億 8638万	28万 1千	11万 1千

市債の状況

区分	現在高(円)
普通債	195億 967万 2千
災害復旧債	0

平成19年度決算に基づく健全化判断比率

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
健全化判断基準	6.78	※(3.40) -	19.9	188.0
早期健全化基準	13.60	18.60	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	40.00	35.0	

※連結実質赤字比率は、比率が-（マイナス）時には数値としても現れないため、黒字の比率を表示。

平成19年度決算に基づく資金不足比率

	水道事業会計	自動車運送事業会計	公共下水道事業特別会計
資金不足比率	-	-	-
経営健全化基準	20.00	20.00	20.0

※資金不足比率は、比率が-（マイナス）のため、-表示。

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の一部が平成20年4月から施行され、財政の健全化に関する比率の公表の制度が設けられたことにより、今年度から「健全化判断比率」および「資金不足比率」の公表を行うこととなりました。平成19年度決算に基づいた各指標の算定の結果、平成19年度健全化判断比率はいずれも早期健全化基準、財政再生基準を下回り、資金不足比率についても各企業会計において経営健全化基準を下回りました。指標の説明など詳しい内容は、市ホームページに掲載していません。

小松島市の健全化判断比率・資金不足比率について